

令和6年度 第8回生坂村ゼロカーボン推進プロジェクト会議録

日 時：令和6年11月18日（月）13時00分

場 所：村民会館講堂

村長より

- ・ 公共施設へのペレットストーブ設置が予定通り進み、ストーブを焚き始めると、暖かいと好評なご意見もいただいております、これから村内の方にもペレットストーブが少しずつ普及していけばと思っています。
- ・ PPA 事業では、太陽光パネルが公共施設に多く設置され、こちらの方はこれから民家や事業所への設置も進み、3月上旬には小売り許可が下りて4月1日から小売り事業を始められるよう、順調に進めていただきたいと思います。
- ・ 今年度当初の予定では、森林整備や効果促進事業も行う予定だったが、現状では今年度は縛りがあって難しく、また森林整備では当村の条件的に不利なところなど中々難しい点もあることから、この会議で協議をしていただき、今年度できる点や、来年度に向けて計画的に進めていかなければならない点もあるので、よろしくお願いをしたい。昨年度に調査をしていただいた森林整備は、12月に林業コンサルタント協会の方に来ていただき今後どのように進めていけば良いかなどご助言をいただく予定をしている。
- ・ その他にも課題はあるが、多岐にわたる事業があり、2030年までに民生部門でゼロカーボンを達成するというのが大きな目標であるが、3分の1の修正はできるので、当村の現状に合った形の中で見直しをしなければいけない事業もあると思っています。この会議で協議を進めながら生坂村の脱炭素先行地域づくり事業がしっかり進捗し、成し遂げられるようによりよろしくお願い申し上げます。

【協議事項】

○令和6年度村内森林整備の方針について

- ・ 生坂村内の施業計画では雲根林道沿い事業について、令和6年度事業では林道の支障木伐採及び搬出をする事業について説明。また、市町村森林整備支援事業補助金交付要綱により、森林の病虫害被害対策事業について説明。

- ・県の補助事業を活用し村民から要望がある場所について伐採ができないか質問があり、少ない面積では採算が合わないため、森林環境譲与税を活用していけばどうかと説明。少しずつでも県の補助事業を活用できるように計画を立てて欲しいという意見があった。

○11月24日(日)脱炭素に関する勉強会について

- ・11月24日(日)14時から15時30分の日程で行う勉強会(生坂村で取り組んでいるPPA事業のAtoZ)の内容及びその時に行うアンケートについて説明。このような取り組みは有効だと思うので松本山雅としても取り組んでいきたいという意見があった。

○いくさかてらす電気小売事業に係る手続きおよびスケジュールについて

- ・電気小売事業に係る手続き及びスケジュールについて説明。高齢化が進んでいるので理解していただき、契約者を増やすように進めて欲しい、また計画している契約数に向けて契約者を増やして欲しいという意見があった。

○その他

- ・PPA事業の予定工程表、令和6年度のEV車導入、今月発行の龍と子の内容について説明。PPA事業については、来年度当初予算の作成時までに公共施設の電気料金を示して欲しい、また令和7年4月1日から確実に小売りができるように内容を確認して進めて欲しいという意見があった。